

「自分らしさを発揮して」

校長



宮川沿いの桜がまだまだきれいに咲いているなか、令和4年度が始まりました。

保護者の皆様、お子さんのご入学・ご進級おめでとうございます。

この4月から、矢野校長の後任をさせていただきます、中川琴似と申します。南区の浦舟特別支援学校より着任いたしました。ずっと金沢区に住んでおり、八景小学校とこの度、ご縁がもてたことをうれしく感じております。

前の学校は、病院に入院している小学生・中学生のための病弱教育を行う学校で、横浜の市立の病院4か所に院内学級を設けていました。院内学級のない病院や、退院してもまだ地元の学校へ戻れない場合など、自宅へ訪問指導も行っていました。一人ひとりのお子さんに合わせた「オーダーメイド」な教育課程を目指していました。

新型コロナ感染へ対応するなか、横浜全体で「学校の在り方」を考えて、子どもの「学び」を保障できるように取り組んでいます。GIGA スクール構想によって、一人に1台 ICT タブレットが配置されたり、従来の集団の中での習熟度ではなく「個々の成長度」を見るように横浜市の学力・学習状況調査の視点が変わったりしています。また、世界全体では「SDGs」をきっかけに、互いに背景や状況の異なる相手にも思いが至ることが大切にされつつあります。

この八景小学校の学校教育目標は、「心はひとつ 八景小！ 自分らしさを発揮し、認め合い、思い合い、豊かに生きることができるようになります」です。

ICT によるバーチャルな経験が手軽にできるようになった今ですが、学年たてわりの「なかよしグループ」を通して、人対人「1年後の自分」、「最上級生の自分」の目標のもととなるリアルなかかわりを大切にしています。今後の「学校の在り方」を考えると、知識は AI から得られても、人間が本当に学ぶのはやはり「人」からだと思います。

一人ひとりの子どもたちが安心して、そして笑顔でいつもの学校生活や地域での生活が送れるよう、保護者の皆様、支援機関の皆様、そして地域の皆様のご協力をいただきながら、教育活動に取り組んでいきたいと考えています。

本校の教育活動へのご理解とご協力をどうぞよろしくお願い致します。